

日本臨床検査専門医会

平成 18 年度第二回全国・第三回常任幹事会議事録

平成 18 年 4 月 22 日

平成 18 年度 第二回全国・第三回常任幹事会議事録

開催日時：平成 18 年 4 月 22 日(土)、11 時 50 分～12 時 30 分

場 所：ホテルメトロポリタン高崎（つぐみ）

参加幹事：森三樹雄、水口國雄、石和久、宮地勇人、池田斉、メ谷直人、諏訪部章、
村上正巳、北村聖、岡部英俊、今福裕司、大谷慎一、橋本琢磨、深津俊明、
松野一彦、保嶋実、佐藤尚武

参加監事：玉井誠一

出席 18 名

欠 席：熊谷俊一、橋詰直孝、小野順子、舘田一博、尾崎由基男、一山智、
渡辺清明、渡辺伸一郎、市原清志、小出典男、犀川哲典、藤田直久、
濱崎直孝

欠席 13 名

(敬称略)

議事録署名人に、村上正巳幹事、橋本琢磨幹事を指名して議事に入った。

報告事項

1. 中間決算報告（佐藤庶務・会計幹事）

第二回常任幹事会で承認された補正予算および 4 月 15 日現在の中間決算を資料として提示し、報告した。

2. 各委員会報告

(1) 未来ビジョン検討委員会（メ谷委員長）

22 日 8 時 30 分から開催された委員会での決定事項について、資料提示の上、報告があった。新たな WG「臨床検査からみた形態学の可能性」（チーフ：小島英明）を立ち上げた。ほかにも WG を立ち上げる予定だが、これについては次の幹事会で報告する。

(2) 資格審査・会則改定委員会（森会長）

特になし。

(3) 情報・出版委員会（石委員長）

LabCP 24 巻 2 号の内容について資料提示の上、報告があった。第 16 回春季大会の内容が中心となるので、村上幹事（大会長）に対し協力要請を行った。

(4) 教育研修委員会（宮地委員長）

① 委員の増員について資料提示の上、報告があった。

② GLM セミナーの内容について報告があった。

(5) 渉外委員会（池田委員長）

振興会セミナーのプログラム案について資料提示の上、報告があった。

3. 臨床検査振興協議会報告（森会長）

「臨床検査のガイドライン 2005/2006 ハンドブック」作成費用の当会分担金が 50 万円に決定し、既に支払いを済ませた旨報告があった。

4. 第 17 回春季大会について（佐藤庶務・会計幹事）

第 17 回春季大会については、伊藤大会長から以下の内容で行う旨連絡があったことが報告された。

2007 年 6 月 2 日（土）および 3 日（日）、旭川グランドホテルで開催の予定。

初日は教育ないし特別講演、2 日目はシンポジウム、ランチョンセミナーを企画。

5. その他（森会長）

WASPALM へ日本臨床検査専門医会の活動状況を報告し、ホームページに掲載することが報告された。教育セミナーの内容について宮地教育研修委員長が紹介することになった。

また引き続き開催される総会の内容について説明があった。

審議事項

1. 会則の一部改定について（森会長）

各委員会の委員長および委員の任期を会則に追加することが提案され、承認された。

2. 来年度教育セミナー開催（特に関西開催分）について（森会長）

近畿大学から来年度は教育セミナーを開催できない旨連絡が入っており、関西での開催をどうするか討議した。関西地区の会員の意向を確認した上決定することとし、継続審議となった。

これに関して以下の意見があった。

- 宮地教育研修委員長：日本臨床検査医学会の教育委員会とも協議・連携し、少し時間をかけて教育プログラム全体を見直ししたい。セミナー担当校の負担を減らすべく、専門医会としてのセミナー支援体制を整備して欲しい。
- 玉井監事：以前にも提案したが、地区単位での少人数による教育プログラムを検討してはどうか。

3. JACLaP WIRE への広告掲載について（石情報・出版委員長）

以下の内容が討議され、承認された。

人事（人員募集）の広告掲載は原則として定期刊行時とし、臨時の発行は行わない。広告内容についての問い合わせは広告依頼元が全面的に対応する。

新任教授の挨拶を JACLaP NEWS や WIRE に掲載すべく、原稿を依頼する。

4. 情報・出版委員会の委員増員について（石情報・出版委員長）
4名の増員を予定している旨提案があり、承認された。

5. その他
特になし。

以上

議事録署名人

平成 18 年 5 月 8 日

村上正巳 印

平成 18 年 5 月 12 日

橋本琢磨 印